

中学校第3学年 音楽科学習指導案

日時 平成〇年〇月〇日 〇校時
授業者 〇〇〇〇

1 題材名 音楽の特徴をつかんで味わおう

2 本時の指導 (3/4時)

(1) 目標

○音楽を形作っている要素を手掛かりとし、音楽と標題を結び付けて言葉で説明する活動を通して、音楽を形作っている要素と標題との関連を言葉で説明することができる。(B鑑賞(1)ア鑑賞の能力)

(2) 授業構想

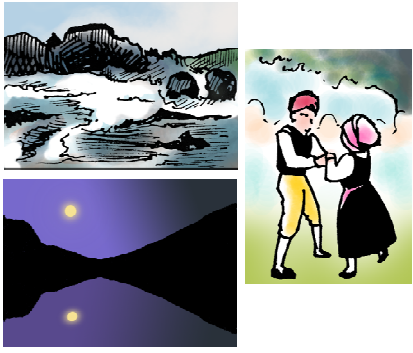


本時は「ブルタバ」を鑑賞する4時間の題材の3時間目である。曲の特徴とその背景となる文化・歴史との関わりに関心をもつこと、音楽を形作っている音色、旋律、構成と曲想との関わりを理解して聴き、根拠をもって批評するなど音楽のよさや美しさを味わうことを目指している。前時までには、この曲が作曲された歴史的な背景や、音色、旋律、リズム、強弱などの音楽を形作っている要素について確認した。本時では、曲(ア～キの七つの場面)の特徴から、それぞれが何を表現しているのか(標題A～G)を考えていく。

(3) 展開

学習活動 ・ 予想される生徒の現れ ☐言語活動 ☐確確かめる活動	※指導上の留意点	工夫
<p>1 音楽の要素を確認しよう。</p> <p>2 曲の特徴について、要素をキーワードにして書き出してみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> エの場面は音が弾んでいる感じがする。 オの場面は静かな雰囲気。神秘的。 	<p>※音楽を形作っている諸要素(音色、速度、強弱など)を、カードを用いて確認する。</p>	<p>① 焦点化</p>
<p>3☐曲の特徴から、それぞれがどの場面を表しているのか考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> エの場面は一定のリズムが刻まれている。明るい音楽で、踊っているようだから標題B。 	<p>※A～Gの標題が表す情景を、実際の写真を用いてイメージ化を図る。</p>	<p>② 視覚化</p>
<p>4☐曲の場面ごと、どのような特徴があるかを班で発表しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ウの場面は金管楽器が使われていたよ。 カの場面はシンバルが鳴っていた。岩に水がぶつかる音だと思ったから標題G。 私は、シンバルは光なのかと思ったよ。 <p>5 要素と標題との関連について、自分の意見を発表しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> アの場面は2種類の楽器が使われているので標題C。 イの場面は音量が増していく＝川幅が増していく様子だと思いました。 	<p>※各班にCDを用意する。</p> <p>※班員の発表を聞いて、書き換えたり加えたりしてよいことを伝える。その場合は赤ペンで書き加えるよう指示する。</p> <p>※班員の意見を集約する。このとき、意見の一致を図りたいが、難しい場合にはすべての意見を記入させる。</p> <p>※色を用いて、音楽の特徴をリズム、強弱、速度などに分けていく。</p>	<p>③ 共有化</p> <p>④ 共有化</p>
<p>6☐音楽の特徴を確認しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「音量が増す」は強弱 「楽器が増える」は音色 <p>次回予告 作曲者の考えを知ろう。</p>		<p>⑤ 視覚化 共有化</p>

3 評価

・音楽を形作っている要素と標題との関連を言葉で説明することができたか。

	写 真	説 明																																								
①	<p>音楽の特徴から、それぞれが、どの場面を表しているのか考えよう</p> <table border="1"> <tr> <td>リズム</td> <td>A 森からは狩りの角笛が聞こえる</td> </tr> <tr> <td>速度</td> <td>B 結婚を祝う村人が踊り見られる</td> </tr> <tr> <td>強弱</td> <td>C 2つの水源から流れ出す</td> </tr> <tr> <td>音色(楽器)</td> <td>D ビュウラの丘を仰ぎながら流れ来る</td> </tr> <tr> <td>音の重なり</td> <td>E 光に輝きながら川幅を増す</td> </tr> <tr> <td>旋律</td> <td>F 聖玉の急流で水しぶきをあげる</td> </tr> <tr> <td></td> <td>G 夜に照る月光に輝く水面に水の精が踊る</td> </tr> </table>	リズム	A 森からは狩りの角笛が聞こえる	速度	B 結婚を祝う村人が踊り見られる	強弱	C 2つの水源から流れ出す	音色(楽器)	D ビュウラの丘を仰ぎながら流れ来る	音の重なり	E 光に輝きながら川幅を増す	旋律	F 聖玉の急流で水しぶきをあげる		G 夜に照る月光に輝く水面に水の精が踊る	<p>【焦点化】</p> <p>音楽を形作っている要素（鑑賞の視点）と、各場面を表す標題（A～G）をホワイトボードに貼り付けました。</p> <p>音楽の特徴を捉える際、何に注目すればよいか明確になり、どの生徒も自分の気付きを書くことができました。また、場面を表す標題と並記したため、結び付けやすくなる効果がありました。</p>																										
リズム	A 森からは狩りの角笛が聞こえる																																									
速度	B 結婚を祝う村人が踊り見られる																																									
強弱	C 2つの水源から流れ出す																																									
音色(楽器)	D ビュウラの丘を仰ぎながら流れ来る																																									
音の重なり	E 光に輝きながら川幅を増す																																									
旋律	F 聖玉の急流で水しぶきをあげる																																									
	G 夜に照る月光に輝く水面に水の精が踊る																																									
②		<p>【視覚化】</p> <p>A～Gの各場面を写真で示し、イメージ化を図りました。</p> <p>言葉のみで情景を想像することを苦手とする生徒も、曲の特徴と情景を結び付けやすくなりました。</p>																																								
③		<p>【共有化】</p> <p>共有化が活発に進むよう、各班にCDとプレイヤーを用意しました。</p> <p>疑問に思った場面や意見が分かれた場面などで、すぐに繰り返し聞くことができました。待つ時間がなく、話し合い活動に対する集中を維持させることができました。</p>																																								
④		<p>【共有化】</p> <p>考えたり感じたりしたことを発表した後、他者の意見を聞いてよいと思ったことを用紙に付け加えました。</p> <p>友達の様々な意見を知ることは、多角的な視点を得るために効果的でした。特に、語彙が少ない生徒が表現の仕方を広げることができました。</p>																																								
⑤	<p>音楽の特徴から、それぞれが、どの場面を表しているのか考えよう</p> <table border="1"> <tr> <td>音色(楽器)</td> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>エ</td> <td>オ</td> <td>カ</td> <td>キ</td> </tr> <tr> <td>リズム</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>旋律</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>強弱</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>場面</td> <td>C</td> <td>E</td> <td>A</td> <td>B</td> <td>G</td> <td>F</td> <td>D</td> </tr> </table>	音色(楽器)	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	リズム	→	→	→	→	→	→	→	旋律	→	→	→	→	→	→	→	強弱	→	→	→	→	→	→	→	場面	C	E	A	B	G	F	D	<p>【視覚化・共有化】</p> <p>友達と共有した意見を鑑賞の視点に沿って色で分類しました。（音色→赤、リズム・旋律→緑、強弱→橙）</p> <p>色分けすることで、生徒が複数の要素に注目できました。また、次の授業の振り返りに生かすことができました。</p>
音色(楽器)	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ																																			
リズム	→	→	→	→	→	→	→																																			
旋律	→	→	→	→	→	→	→																																			
強弱	→	→	→	→	→	→	→																																			
場面	C	E	A	B	G	F	D																																			

指導案に戻る

指導案に戻る

指導案に戻る

指導案に戻る

指導案に戻る